

College of Design（仮称）構想に関する報道について

College of Design（仮称）の設置は、本学が目指すべき理念や方向性をめぐる基本方針 UTokyo Compass に掲げた「新しい大学モデルの構築」に向けた取組のうち、本学が今後取り組む主要施策の1つとして検討してきたものです。

複雑化・多様化する現代社会において、人類社会が直面する地球規模の課題に対して率先して取り組み、未来の変革者となる卓越した人材が求められています。College of Design（仮称）では、社会システムの変革を含む広義の「デザイン」を核に、既存の学問領域を超えた学際的な学びと課題解決の場を提供し、現代と未来の社会変革を推進する次世代のリーダーやクリエイターの育成と輩出を目指します。

本構想は、「UTokyo Compass 2年経過成果報告」の一部として2023年10月末に学外にも公表するとともに、同構想の実装を推進するため、College of Design 設置検討委員会を立ち上げ、学内における本格的な議論を進めているところです。

College of Design（仮称）は2027年秋の開設を目指しており、2024年2月現在、以下のような方向で検討を開始しています。今後学内での検討をさらに深めながら、必要な手続きについて関係機関と調整を進めていきます。

①教員組織について

- ・多様な教員を国内外から招へいし、民間企業の実務家等の指導を受けられる体制を整備
- ・新組織の教員は既存学部との兼任を進め、教育と研究の両面で全学的な改革を推進

②新課程のカリキュラムについて

- ・学士課程修士課程一貫の5年制の課程
- ・デザインを幅広い概念として改めて定義し、従来の人文学、社会科学、自然科学、工学などの分野をまたぎ、文理融合の学際的な知識に基づく、従来とは異なる「デザイン」教育を展開
- ・授業は英語で実施し、学生自身の関心や問題意識に従い、学生が主体的に学んでいける環境を提供

③新課程の規模について

- ・1学年100名程度、既存の学部学生も新課程の授業を受講できる制度を検討

④新課程の入学試験について

- ・グローバル入試を実施し、日本国内を含め世界から学生を受入
- ・入学時期は秋、従来の大学入試にとらわれない新しい選抜方法で、多様性を確保

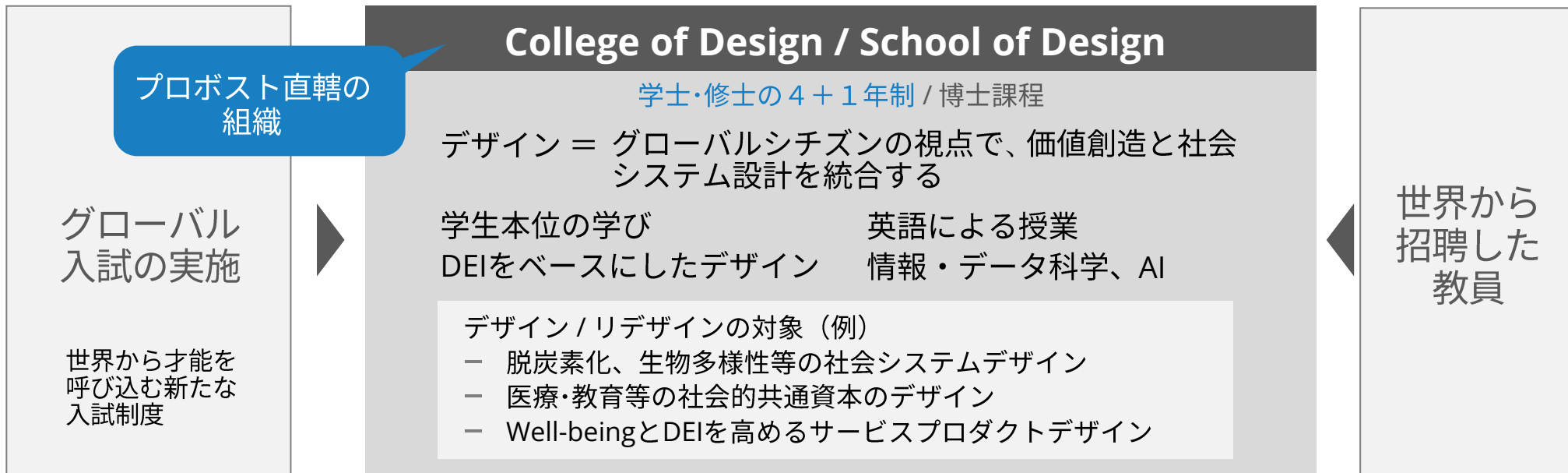
2024年2月20日

東 京 大 学

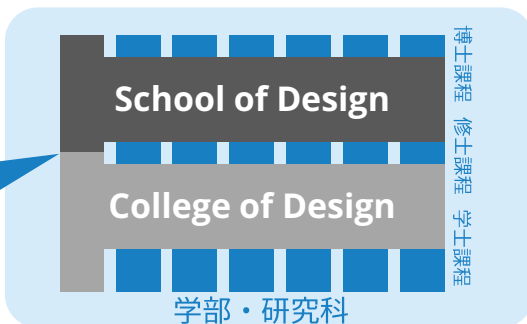
複雑な世界的課題に対応するCollege of Design

2023年10月30日公表済み資料を一部修正

本学の国際的存在感・競争力を増すための教育改革



学問分野・既存部局を横断する新たなプラットフォーム



学生・教員のシェア構造

教員の一部が既存学部と兼任し、教育・研究面での改革を全学へ波及。**(Shared Faculty)**

カレッジ所属の学生**(Core)**に加え、既存学部から参画する学生**(Affiliate)**により、CoDと既存学部との間のシナジー効果を拡大。

目標 (大学全体) :

25年後(2049年)までに

学生に占める**外国人学生**の比率

学部 > **30%** 大学院 > **40%**

外国籍研究者比率 > **30%**

女性教員比率 > **40%**

UTokyo College of Design/School of Design概念

世界水準の教育研究を具現化する“The New University”

2023年10月30日公表済み資料を一部修正

プロボスト直轄組織（全体の再構築を見据えた合理的・戦略的・効率的資源配分）



国内高校（一条校）

海外高校

国内インターナショナルスクール



グローバル入試
（多様性を最大限反映）
（国際AO入試のプロ集団を配置）

UTokyo
Breakthrough



経済的・人道的に困難な
状況にある国内外学生

英語学位プログラム 統合



College of Design

New English-medium College（学士・修士5年一貫）

Design =
グローバルシチズンの視点で
価値創造と社会システム設計を
統合する

**Student-Centered
の教育の場**
新たなカリキュラム

学修マネジメントシステム
UTokyo One (UTONE)
各学生の学習ポートフォリオ

最先端オンライン
教育システム

Core Students

Affiliate
Students

ソーシャルインパクト

地球規模課題解決

アントレプレナーシップ

イノベーション

SDGs

サービスラーニング

Global South・地域/地方

留学/インターンシップ

連携

シェアード・ファカルティ制度

既存学部学生



全学の国際教育
プラットフォーム

東大全学部・部局の参画 =
専門性と領域横断型の教育・研究推進

国際的に優秀な教員獲得
=柔軟な雇用・契約方式
・国際公募
・クロスアポイントメント
・グローバルフェロー

School of Design

博士課程



世界の大学院/東大大学院

博士進学・研究者キャリア形成

世界に貢献する
デザイン理論・実践



College of Design設立に向けた検討体制

College of Design設置検討委員会

委員長：総長

構成：理事、関係執行役・副学長等

任務：CoD構想に係る検討事項の整理、対話の促進

情報共有
対話



College of Design構想準備TF

College of Design構想部会

対話



財務WG

広報WG

学内
既存部局

部課横断による事務支援体制